

平成28年度公益財団法人須賀川牡丹園保勝会事業報告

事業実施の概略

250年の歴史と伝統を持つ国指定名勝「須賀川の牡丹園」を郷土の文化的、学術的遺産として次の世代に継承するため、本園の維持管理の充実に努め、更にその成果を広く一般に公開することによって、文化の振興及び観光の振興に寄与することを目的とし、次の事業を実施しました。具体的には、本法人の定款第4条第1項第1号及び第2号の事業として須賀川牡丹園の維持管理を行い、第3号の事業として不特定多数の人に広く公開を行い、今年度は須賀川牡丹園発祥250年記念事業を開催しました。第4号の事業として、フラワーセンター事業及び牡丹会館事業を実施しました。また、定款第5条第1項第1号の花弁等販売事業、第2号の施設維持管理受託事業を、その他の事業として実施、その収益を公益目的事業に充当しました。

第1 公益目的事業について

1. 公1 牡丹園事業

(1) 牡丹品種の保存及び改良に関する事業

ア 【事業内容】

- ・病虫害対策管理の徹底による、牡丹品種の健全な保存
- ・牡丹品種の改良研究

イ 【管理・研究方法】

- ・病虫害対策管理＝植物の本来持っている耐性を高めるために土壌改良に力を入れて、病虫害に強い樹木の育成に努めました。
- ・品種改良研究＝圃場内における牡丹を自然交雑させながら須賀川の牡丹が生まれた経緯をふまえ、伝統的な技法を守りながら、その系統の保存改良に努めました。
- ・古種牡丹品種の健全な保存＝昔からある、(絶滅危惧種に匹敵する)弱い品種を、一つのエリアに牡丹の系統を分けており、健全な保存、育成に努めました。他地域で失われつつある品種を守るという役目も担いたいと思っております。

(2) 牡丹樹並びに牡丹苗木の栽培に関する事業

ア 【事業内容】

- ・在来牡丹の保存と育成
- ・実生苗の育成研究

イ 【栽培・研究方法】

- ・保存・育成の方法＝植物の耐性を高めるために土壌改良に力を入れて、保存、

育成に努めています。伝統的栽培方法を取り入れながら栽培しています。

- ・育成研究＝園内で、伝統的に受け継がれてきた自根の牡丹を育成研究しています。

(3) 牡丹園の公開に関する事業

ア [事業内容]

- ・牡丹の開花期の公開及び管理
- ・開花期以外の公開及び管理

イ [公開方法]

- ・開花期公開＝4～5月の牡丹の開花期に広く一般に有料公開をしました。(朝牡丹、夕牡丹は無料で公開しました。)(別紙1)

須賀川牡丹園発祥 250 年記念事業として

1. 5/11 に発祥 250 年記念式典を開催。総出席 396 名
 2. 5/11、日本ぼたん協会総会開催。
 3. 5/12、日本ぼたん協会より牡丹の寄付を受け、記念植樹の除幕式を開催。
 4. 発祥 250 年記念にあわせて、250 本の牡丹の寄付を受け記念植樹しました。
 5. 牡丹稲荷神社の鳥居の奉納。古い鳥居を撤去し、新しい鳥居を寄付していただき、25 基奉納しました。
 6. 須賀川市の関係自治体等への記念花壇の牡丹を送付し、指導しました。
- ・開花期管理＝不特定多数の来園者に気持ちよく観覧していただくために、早朝からの除草作業、傷んだ花びらの片づけなどを行いました。
 - ・開花期以外公開＝桜、チューリップ、芍薬などの花々、赤松、大ケヤキ、もみじ、寒牡丹などの多種多様な植物が生息することから、牡丹の開花期以外にも施設を無料公開しました。
 - ・開花期以外管理＝園内の植物（松など樹木、草花）の耐性を高めるため、年間を通じて土壌改良や、花木の育成・剪定・病虫害予防を行い、冬の期間は竹垣の補修や除雪、雑木林整枝、環境整備を行いました。
 - ・通年の観光ピーアール＝文化財である牡丹園の価値を広く発信するため、ホームページやブログを更新し、現在の園内の様子などを掲載するとともに、電子看板など情報媒体を活用して情報発信を行いました。
 - ・国指定名勝「須賀川の牡丹園」の魅力を知ってもらうために観光ピーアール活動に参加し、オリジナル商品などの開発を行い、不特定多数の人の集客増を図りました。入園料・入園者数の把握により円滑に運営が行えるよう事務を行いました。

2. 公2 須賀川市フラワーセンター管理運営事業

花と緑のまちづくりを推進するために設置された公共施設である須賀川市フラワーセンターを広く一般に公開するとともに、施設の円滑な運営に努めました。

(1) 牡丹、草花等の栽培及び供給に関する事業

ア [事業内容]

- ・公園や公道に植栽するための牡丹・草花等の栽培及び供給

イ [栽培・供給方法]

- ・栽培方法は温室内外において実生及び接木等の方法によって牡丹や四季折々の草花等を栽培しました。
- ・須賀川市道路河川課や公民館、町内会に供給し、市民に栽培管理方法などの指導を行い、ボランティアが公園などに植栽しました。

(2) 牡丹、草花等の展示に関する事業

ア [事業内容]

- ・牡丹、草花等の園芸作品の常設展示や企画展示

イ [展示等の方法]

- ・牡丹園有料開園中は、より多くの来園者に植物に対して関心を持ってもらうため、自主事業として、牡丹と苔玉のコラボレーションによる「牡丹の苔玉盆栽、風景展」を無料公開しました。来所者8,813人
- ・牡丹園有料開園以外は、フラワーセンター温室内で多くの品種の珍草花をとり揃え、その季節の草花による寄せ植えやハンギングなどのアレンジ等を展示し、多くの来所者に花に触れる機会を持ってもらうために無料公開しました。
年間来所者23,861人（別紙2）

(3) 牡丹、草花等の相談、体験に関する事業

ア [事業内容]

- ・相談事業＝電話相談、メール相談、ホームページ掲示板相談
- ・体験事業＝フラワーカレッジ、庭木の手入れ講座、牡丹守り人講座、アレンジメント教室、フラワー教室、体験教室、職場体験

イ [方法等]

- ・相談事業＝全国からの問い合わせを受け付けており、主な相談内容は牡丹の名前、品種及び育成方法、庭木及び草花の病害虫に対する対処方法、草花や、自家用作物栽培による育成管理に対する相談、庭木及び草花の名前を知りたいなどの回答を行いました。
- ・体験事業
 - a フラワーカレッジ＝広く一般の応募者を対象に草花の育成や体験型指導を行い、多くの方が参加しました。全10回（別紙3）
 - b 庭木の手入れ講座＝広く一般の応募者を対象に庭木の育成を指導し、多くの方が参加しました。全10回（別紙3）

- c 牡丹守り人講座＝広く一般の応募者を対象に牡丹の育成を指導し、多くの方が参加しました。全9回（別紙3）
- d アレンジメント教室＝広く一般の応募者を対象にアレンジメント教室に参加しました。（別紙3）
- e フラワー教室「籐工芸」＝広く一般の応募者を対象に籐工芸教室に参加しました。（別紙3）
- f 体験教室＝大東公民館や仁井田公民館、長沼公民館、JA女性会など、広く一般の人が寄せ植え教室など参加しました。
- g 職場体験＝須二中が来所しました。仕事の大変さを実感し、働いている人への感謝の気持ちを持ちました。西袋一小、須三小学生や、郡山市社協団体が来所し、牡丹園の歴史を勉強しました。また、須賀川市社会福祉協議会依頼の就労ボランティアを受け入れ、仕事の楽しさを体験し、就労意欲を持つよう指導しました。

3. 公3 須賀川市牡丹会館管理運営事業

国指定名勝「須賀川の牡丹園」を中心とした観光の振興を図るとともに、市民文化の向上に寄与することを目的とした公共施設である須賀川市牡丹会館の円滑な運営を行います。

(1) 国指定の名勝「須賀川の牡丹園」に関する資料の保存、公開に関する事業

ア [事業内容]

- ・館内で「須賀川の牡丹園」に関する資料を保存、展示し、入館者に無料公開しました。

(2) 文化交流の推進に関する事業

ア [事業内容]

- ・牡丹会館内施設及び園内の施設を地域での文化活動を行う団体に支援することを目的として貸与しています。

イ [支援方法]

- ・正面駐車場に近く、冷暖房完備、施設内の備品無料貸出をしています。
- ・須賀川市牡丹会館条例に則り、施設使用料を徴収しています。須賀川市登録団体には料金の減免措置（無料で貸与）を行いました。（別紙4）

(3) その他牡丹絵画展・フォトコンテスト等事業

ア [事業内容]

- ・牡丹絵画展（小中学生を対象に牡丹を題材とする絵画を募集し、優秀作品を表彰するとともに会館内の牡丹絵画展で展示しました。）展示数28年度実績 1,291点 入賞者24名
- ・フォトコンテスト（不特定多数の応募者を対象に牡丹を題材としたフォトコンテストを開催し、優秀作品各賞を表彰すると共に会館内のフォトコンテスト展で展示しました。）展示数28年度実績 267点 入賞者11名（別紙5）

第2 収益目的事業について

1. 収1 花卉等販売事業

牡丹園の来園者へ牡丹や草花の苗、園芸用品等及び当財団のオリジナル商品（28年度開発、スケッチブック）など牡丹園関連商品を販売する事業や地場産品の物産振興のための関連商品を販売しました。

2. 収2 施設等維持管理事業

須賀川市所有の公園である、牡丹台アメニティゾーンの一部と牡丹台公園の一部の施設管理業務を、須賀川市から受託し、維持管理業務を行いました。

2 事業の実施に関する事項

第1 公益目的事業

1 公1 牡丹園事業

(単位：円)

事業区分		内 容	事業費 (正味)
(1)	牡丹品種の保存及び改良に関する事業	・病虫害対策管理の徹底による、牡丹品種の健全な保存 ・牡丹品種の改良研究	40,605,445
(2)	牡丹樹並びに牡丹苗木の栽培に関する事業	・在来牡丹の保存と育成 ・実生苗の育成研究	
(3)	牡丹園の公開に関する事業	・牡丹の開花期の公開 ・開花期以外の公開 ・須賀川牡丹園発祥250年記念事業	4,435,000

2 公2 須賀川市フラワーセンター管理運営事業

(単位：円)

(1)	牡丹、草花等の栽培及び供給に関する事業	・公園や公道に植栽するための牡丹・草花等の栽培及び供給	17,195,724
(2)	牡丹、草花等の展示に関する事業	・牡丹、草花等の園芸作品の常設展示や企画展示	
(3)	牡丹、草花等の相談、体験に関する事業	・電話、メール、ホームページ掲示板による相談事業 ・フラワーカレッジ、庭木の手入れ講座、牡丹守人講座、アレンジメント教室、フラワー教室、体験教室、職場体験などの体験事業	

3 公3 須賀川市牡丹会館管理運営事業

(単位：円)

(1)	国指定名勝「須賀川の牡丹園」に関する資料の保存、公開に関する事業	・牡丹会館内で「須賀川の牡丹園」に関する資料を保存し、広く一般に公開 ・展示内容を「須賀川牡丹園ホームページ」に掲載	11,354,945
(2)	文化の交流の推進に関する事業	・会館内施設及び園内施設を地域での文化活動を行う団体に支援することを目的として貸与しています。	
(3)	その他、牡丹絵画展・フォトコンテスト等事業	・牡丹絵画展の開催 ・フォトコンテストの開催	

第2 収益目的事業

1 収1 花卉等販売事業

(単位：円)

内 容		事業費
(1)	・牡丹園の来園者へ牡丹や草花の苗、園芸用品等及び当財団のオリジナル商品など牡丹園関連商品を販売する事業 ・地場産品の物産振興のための関連商品を販売する事業	6,379,453

2 収2 施設等維持管理事業

(単位：円)

(1)	・須賀川市所有の公園である、牡丹台アメニティゾーンの一部と牡丹台公園の一部の施設管理業務を、須賀川市からの受託事業	3,241,631
計		83,212,198

平成28年度 須賀川牡丹園入園者数・入園料等(期間別)

平成28年5月31日現在

区分	期間	団体・個人 大人・子供	入園者数 (人)	入園料 (円)	備考	
牡丹期間	4月28日から 5月13日まで	団体	大人	1,250	488,550	(クーポン含む) 団体割引 15名以上2割引 個人 大人 500円 個人 子供 200円
			子供	4	640	
			小計①	1,254	489,190	
		割引	大人	2,079	831,600	
			子供	177	28,320	
			小計①	2,256	859,920	
		個人	大人	19,245	9,622,500	
			子供	430	86,000	
			小計②	19,675	9,708,500	
	市民券(13まで) 9,306人	小計A	23,185	11,057,610		
牡丹・クーポン券・割引券取扱計(A)			23,185	11,057,610		
	5月14日から31日	免除	12,428	0		
クーポン 券取扱	5月7日から 5月12日まで	団体	大人	371	136,950	クーポン戻り 1,200円 歩こう会253名×350円
			子供	1	160	
			小計①	372	137,110	
		個人	大人	7	3,500	
			子供	0	0	
			小計①	7	3,500	
		小計 B	379	140,610		
無料入園者数(31日まで) C			26,866	—	内訳 市民券合計 9,306人 招待券合計 943人 免除他合計 16,617人	
旅行者交付手数料D			—	20,544	旅行者への支払額の10%等	
純合計(A-D)			50,051	11,037,066		
平成28年度総合計(R含む)			50,051	11,057,610	4月28日～5月31日	
平成27年度合計			44,920	10,967,500	4月28日～5月31日	
平成27年度との差額			5,131	90,110	H. 28は有料開園5月13日まで H. 27は有料開園5月14日まで H. 26は有料開園5月18日まで	

フラワーセンター来所者一覧

(単位:人)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
来所者(年間)	23,244	25,955	22,452	26,187	22,441	25,921	23,861
春の展示会	18,977	—	7,691	8,782	8,149	7,908	8,813
小計	42,221	25,955	30,143	34,969	30,590	33,829	32,674
フラワーカレッジ	307	384	302	354	286	295	281
庭木の手入れ講座	—	121	59	129	141	142	160
牡丹守り人講座							94
フラワーアレンジメント教室						10	6
フラワー教室藤工芸						18	54
体験学習	84	60	68	301	291	299	314
晩秋の山野草展	623	400	—	762	655	379	569
小計	1,014	965	429	1,546	1,373	1,143	1,478
合計	43,235	26,920	30,572	36,515	31,963	34,972	34,152

平成28年度 須賀川市フラワーセンター事業実績

別紙3

事業区分	期 日	事業内容	利用者・観覧者	団体・講師
牡丹の苔玉盆栽、風景展	4/28～5/27	須賀川牡丹園開園の観光宣伝事業の一環として	8813人	フラワーセンター
フラワーカレッジ 19:00～ 21:00	6/21	花卉の普及と栽培技術の向上を図るため。 開講式 挿し木と接ぎ木	受講者 42人	講師 橋本公助
	7/19	マツの葉 サイダー作り	30人	橋本公助
	8/23	苔玉作り	30人	橋本公助
	9/20	牡丹の植替えと栽培と年間栽培	28人	橋本公助
	10/18	小物盆栽作り	25人	橋本公助
	11/15	月のリズムと納豆ぼかし作り	26人	橋本公助
	12/20	冬の和物寄せ植え	27人	橋本公助
	1/17	牡丹苔玉作り	29人	橋本公助
	2/21	牡丹花料理	16人	橋本公助
	3/21	修了式(閉講式) 春の寄せ植え	28人	橋本公助
合計			281人	
庭木の手入れ講座 10:00～ 12:00	6/15	樹木の育成管理の知識と技術の向上を図るため 開講式 樹木剪定の目的(松の芽切り)	受講者 18人	講師 山河和彦
	7/27	もみじの整枝剪定	18人	山河和彦
	8/24	針葉樹の枝透かし(松)	15人	山河和彦
	9/21	針葉樹の枝透かし(ヒバ)	17人	山河和彦
	10/26	花木の剪定	14人	山河和彦
	11/24	もみじの整枝剪定	14人	山河和彦
	12/21	落葉樹の剪定	16人	山河和彦
	1/25	松の枯葉取りと剪定	13人	山河和彦
	2/22	樹木の剪定と誘引	16人	山河和彦
	3/15	修了式(閉講式) 自然樹形の維持の仕方	19人	山河和彦
合計			160人	
牡丹守り人講座 13:00～ 15:00	7/6	市の花である牡丹に関する専門的な知識や技術の向上を図るため 開講式 牡丹の花後の管理	受講者 9人	講師 橋本公助
	8/3	牡丹病虫害予防と防除、除草	11人	橋本公助
	9/6	牡丹の剪葉と花芽	12人	橋本公助
	10/5	牡丹の移植と施肥	11人	橋本公助
	11/2	牡丹の剪定	10人	橋本公助
	12/1	牡丹の粗皮削り	10人	橋本公助
	1/11	牡丹の歴史と牡丹の系統	10人	橋本公助
	2/8	牡丹と水分の関係	10人	橋本公助
	3/15	ひこばえ取の重要性と牡丹の見どころ	11人	橋本公助
合計			94人	
多肉植物と紅葉展	11/7～11	花卉の情報発信基地として、秋の苔玉や草花の寄せ植え等の展示会。	569人	
フラワーアレンジメント教室 19:00～21:00	12/13	クリスマスに向けてフラワーアレンジ	受講者 6人	講師 芳賀くに子
フラワー教室 19:00～21:00	2/28	日本の伝統工芸「籐つるを使った作品」作り	27人	柳沼美千代
フラワー教室 19:00～21:00	3/7	日本の伝統工芸「籐つるを使った作品」作り	27人	柳沼美千代
合計			9977人	

平成28年度 須賀川市牡丹会館事業実績

平成28年4月1日から平成29年3月31日

事業区分	期 日	事業内容	応募総数、参加人数	摘要
第15回 牡丹絵画展	作品展示 6/10～6/22	須賀川市内の小中学生による牡丹の花の絵を展示 表彰式 平成28年6月20日	1,291点	小学校6校 中学校5校より
第5回 フォトコンテスト	作品展示 6/26～7/10	一般人より牡丹園の写真を募集し 展示 表彰式 平成28年7月2日	267点(102名)	県内14市町村、 県外3県より